

JIZZ (GIS) とは何ぞや??

JAZZとかJISなら誰でも知っているでしょう。ところがこれはどうしてもJIZZまたはGISなんです。バードウォッチング用語として英語を主とする欧米諸国ではかなり前から使われているようです。

パッと飛びたった、あるいは通過した鳥を一瞬の中にその姿、形、大きさ、速度などを総合的に判断し、識別してしまう神業的識別法です。

語源は戦闘機のパイロットの間で使われた“General Impression and Shape”即ち、「全体的な印象と形」のG. I. S. からJIZZへと変化したものです。おそらく第二次世界大戦の頃、パイロットの肉眼視力に頼っての空中戦でいかに早く相手を識別するかに生命をかけていた頃の産物でしょう。

バードウォッチングにおいて、このJIZZは決して軽視できない価値があることが次第に広く認められつつあります。勿論、価値あらしめるためには日頃からの鍛錬が必要でしょう。口では説明できないが、ずばりと識別してしまう名人芸をもった人を知っていますが、その打ち込みようは並大抵のものではありません。そのような人のJIZZこそ信頼に値するものです。

みなさんも一瞬の観察でぴたりとあてるJIZZに挑戦してみませんか？

大宮のハクトウワシ

『しらこぼと』No. 142、1996年2月号より